

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

仙台フィルハーモニー管弦楽団

The
392nd
定期演奏会

指揮
下野 竜也

Conductor: SHIMONO Tatsuya

ベートーヴェン
「エグmont」序曲 作品84

L.v.Beethoven: "Egmont" Overture, Op.84

武満徹 没後30年

チェロとオーケストラのための
オリオンとプレアデス

T.Takemitsu: Orion and Pleiades for cello and orchestra

ベートーヴェン
「コリオラン」序曲 ハ短調 作品62

L.v.Beethoven: "Coriolan" Overture in C minor, Op.62

ヒンデミット
交響曲「画家マティス」

P.Hindemith: Symphony, "Mathis der Maler"

時代との対峙、祈り、
そして創造

チェロ
山崎 伸子

Cello: YAMAZAKI Nobuko

2026
7/17 FRI / 18 SAT
19:00開演 / 18:15開場
15:00開演 / 14:15開場

会場 日立システムズホール仙台 コンサートホール

全席指定 | S席 ¥6,000 [¥2,500] | A席 ¥5,500 [¥2,000] | Z席 ¥2,500

※括弧内はユース料金。演奏会当日25歳未満の方が対象
※未就学児のご入場はできません。

仙台フィル公式サイト 2/17(火) 20:00発売 <https://www.sendaiphil.jp/>

仙台フィルサービス 2/18(水) 10:00発売 TEL:022-225-3934 (受付 平日10:00~18:00)

プレイガイド 2/18(水) 10:00発売 チケットぴあ(インターネットでの販売のみ)、藤崎(ユースチケットの取り扱いはありません)

チケット購入
はこちら



小・中・高校生の皆様をご招待!
「U-18チケット」
詳しくは裏面をチェック!!

主催:公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団 協賛:東北電力株式会社

後援:宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、仙台商工会議所、河北新報社、NHK 仙台放送局、TDC東北放送、

仙台放送、ミヤギテレビ、khh 東日本放送、Date fm



地域とともに、感動を創る
東北電力はこのコンサートに協賛しております。



時代との対峙、祈り、そして創造

The
392nd
定期演奏会

とても興味深い曲目配置だ。ベートーヴェンに導かれる対照的な2曲。真逆と言っても良い。武満の協奏的作品の独奏に迎えるのは、下野竜也が指揮者として歩み始めて以来共演してきた、デビュー50周年を迎える山崎伸子。輝く音に耳を澄ませ、躍動と鎮静の起伏を感じるうちに、消えゆく最後の1音はさらなる瞑想に誘う。対する「画家マティス」は、煉瓦造りの建造物のよう。論理的だが決して難解ではない。作品は、いつも聴き手に向けて開かれている。

作曲家 吉川 和夫

指揮 / 下野 竜也

Conductor: SHIMONO Tatsuya



©Shin Yamagishi

NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団首席客演指揮者、広島ウインドオーケストラ音楽監督、広島交響楽団桂冠指揮者。鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。NHK交響楽団をはじめ国内の主要オーケストラの定期演奏会に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、バルセロナ響をはじめとした国際舞台でも活躍。オペラにおいても新国立劇場、二期会、日生劇場をはじめ注目の公演に招かれている。これまでに読売日本交響楽団正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者、広島交響楽団音楽総監督を歴任。洗足学園音楽大学、東京藝術大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたる。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。NHK大河ドラマテーマ曲収録(7作品)、NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティを務めるなど、放送においても活躍している。

チェロ / 山崎 伸子

Cello: YAMAZAKI Nobuko



©武藤章

広島生まれ。桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。齋藤秀雄、レイス・フラショー、堤剛、安田謙一郎、藤原真理各氏に師事。第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、ジュネーブでピエール・フルニエに師事。2007年より10年にわたり津田ホール、浜離宮朝日ホールでチェロ・ソナタ・シリーズを開催し、2017年5月に紀尾井ホールで最終回を迎え、好評を博した。録音は、ナミレコードよりソナタ・シリーズを収録した10枚のアルバムと、並行してライブ録音した「J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲全曲」をリリース。2017年度からフィリアホールにて山崎伸子プロデュース「未来に繋ぐ室内楽」と題し、優秀な若手演奏家の紹介と室内楽を共演するシリーズを開催している。「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」「東燃ゼネラル音楽賞(旧：エクソンモービル音楽賞)」奨励賞 受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。使用楽器はヒエロニムス・アマティ1641年製。

INFORMATION

The
393rd
定期演奏会

2026年 9月11日(金) 19:00開演(18:15開場)
12日(土) 15:00開演(14:15開場)

指揮：ジョン・アクセルロッド
◆チャイコフスキー：イタリア奇想曲 作品45
レスピーギ 没後90年：
◆交響詩「ローマの噴水」
◆交響詩「ローマの祭り」
◆交響詩「ローマの松」

【一般発売】
6月10日

The
394th
定期演奏会

2026年 10月16日(金) 19:00開演(18:15開場)
17日(土) 15:00開演(14:15開場)

指揮：高関 健 仙台フィル常任指揮者
ピアノ：奥井 紫麻
◆プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第3番 ハ長調 作品26
◆ストラヴィンスキー：バレエ音楽「火の鳥」(1910年原典版)

【一般発売】
6月10日

小・中・高校生の皆様をご招待! 「U-18チケット」

小学生から高校生までの子どもたちを仙台フィルの主催公演にご招待いたします。
お申し込みは、右記の二次元コードより仙台フィル公式サイトへアクセスの上、ご確認ください。

ご招待対象 小学生～高校生 ※定員 先着25名

応募〆切 7月8日(水) 必着(第392回分)

お問い合わせ 仙台フィルサービス TEL:022-225-3934

協賛

東北電力株式会社
アイリスオーヤマ株式会社

詳しくは
こちら



※後日チケットをお送りいたします。定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

※開演(演奏)中の客席への入退場は一切お断りいたします。※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※近隣の駐車場には限りがございますので、ご来場の際は、地下鉄やバス等の公共交通機関をご利用ください。